

授業科目名	日本史概論
科目番号	CB23441
単位数	1.0 単位
標準履修年次	1・2 年次
時間割	秋C 集中
担当教員	大庭 大輝
授業概要	歴史学習とは異なる歴史学としての日本史について、その基本的な枠組みや学問的特徴を理解する。論争史に目配せをしながら、古代から近現代までの時代像や、歴史上の画期について理解することを目標とする。
備考	原則として、教員免許状取得予定者に限る。 西暦偶数年度開講。 対面
授業方法	講義
学位プログラム・コンピテンスとの関係	教育学の基礎的体系的知識
授業の到達目標（学修成果）	日本の歴史について、様々な解釈や議論を踏まえて多面的・多角的に理解すること。歴史学としての日本史における時代や概念・事象のとらえ方、資料についての考え方を理解し、自ら歴史を読み解く作法を身につけること。
授業計画	歴史学習とは異なる歴史学としての日本史について、その基本的な枠組みや学問的特徴を理解する。論争史に目配せをしながら、古代から近現代までの時代像や、歴史上の画期について理解することを目標とする。 第1回 歴史学習としての日本史と歴史学としての日本史 第2回 日本古代史の見方 国号と外交などを手掛かりに 第3回 日本古代・中世史の見方 武家政権の誕生などを手掛かりに 第4回 日本中世史の見方 信仰と社会を手掛かりに 第5回 日本中世史の見方 下剋上と戦国時代を手掛かりに 第6回 日本中世・近世史の見方 対外関係と社会を手掛かりに 第7回 日本近世・近代史の見方 諸改革と近代化を手掛かりに 第8回 日本近現代史の見方 総力戦体制などを手掛かりに 第9回 地域から見た日本史 第10回 本史と現代社会 まとめとレポート
履修条件	
成績評価方法	授業中の小レポートと最終レポートで評価する。
学修時間の割り当て及び授業外における学修方法	
教材・参考文献・配付資料等	とくになし。毎回資料を配布する。ただし、高等学校で使用した日本史教科書(持っていない場合は改めて購入する必要はない)を持参すること。
オフィスアワー等（連絡先含む）	
その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）	準備や問題意識のないまま参加する事の無いよう、授業内では活発に発言し、意欲的に参加してほしい。 本授業での学びをもとに、引き続き日本史に関して学び続ける姿勢を見せてくれることを期待する。
他の授業科目との関連	
ティーチングフェロー	

(TF)・ティーチング
アシスタント(TA)

キーワード

--